



健やかな心と体の育成



体力向上課題対策会議 (R1. 8. 27)

～会議の概要～

- ①説明 『本県の体力向上に係る課題と解決方法について』
(講師 保健体育課 主任指導主事 細田 多聞)
- ②協議 ア 運動する子供とそうでない子供の二極化傾向の改善に向けた対策について
イ 運動やスポーツの多様な楽しみ方の学習の充実について
- ③実技 『器械運動の跳び箱運動における指導の工夫について』
- ④まとめ ア 自校の体力向上に係る取組の再検討
イ 今後の体力向上に係る取組について

～会議の様子～

○協議

課題である「運動が苦手と感じ消極的な生徒へどうアプローチしていくか」をグループで話し合いました。県の提案である、歩数計を使って運動量を可視化してみる「ステップ8000!」の取組について意見が交わされました。



運動やスポーツの多様な楽しみ方の工夫については、昼休みの運動遊びの推進や男女共習のよさを生かした授業改善のアイデアが出されました。



○実技

跳び箱運動のスムーズステップをふんだ指導の提案がありました。また生徒が安心して安全に挑戦できる補助についても学ぶことができました。



参加した先生方の感想～

- スポーツテストの活用やオリ・パラ教育など、他の教科や、他の単元と絡めて指導するといった複合的な指導も積極的に取り入れたい。
- 運動する子どもを育てるためには、日常の動作等が「運動」であるという気付きや認識をもたせることが大切になると気付かされた。
- 「ステップ8000!」やチャレンジカードの有効活用法を他校の先生方と深く意見交換することができて有意義であった。
- 跳び箱では、小さな成功を積み重ねることで自信にもつながることが実感できた。

管内養護教諭研修会 (R1. 9. 30)

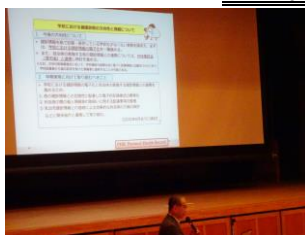
～研修の概要～

- ①説明
「感染症の予防と対策について」一関保健所 所長 星 進悦
「食事、体格、脳卒中について」一関保健所 管理栄養士 高橋 京子
「管内の児童生徒の現状等について」
県南教育事務所 指導主事 米倉 正志
- ②選択講義・演習
「保健教育」県南教育事務所 指導主事 米倉 正志
一関市立磐井中学校 指導養護教諭 西山 恵子
「保健管理」県南教育事務所 指導主事 沢田 伸久
奥州市立佐倉河小学校 指導養護教諭 菊池 久美
「健康相談」県南教育事務所 スクールカウンセラー 田嶋 真由

～研修の様子～

○説明

感染症が発生した場合の保健所とのかかわり方を具体的に示されました。また、管内児童生徒の現状について、体力、肥満、安全の観点から情報提供をしました。



○選択講義「保健教育」

保健教育の考え方について薬物乱用防止を中心にグループで指導案を作成してみました。保健教育が教科等との横のつながりをもって行うことが大切であることを確認しました。



○選択講義「保健管理」

A S U K AモデルのDVDを視聴しながら、傷病者発生時の対応を細かく確認することができました。また、他の先生方から緊急時備品についてアイデアを聞くことができました。



○選択講義「健康相談」

カウンセラーの仕事についてイラストを使い、分かりやすく説明していただきました。心とからだの健康観察の見方についての解説もありました。



県南チャレンジピック開催! 今年度は「チャレンジロープ」に加え、「チャレンジキャッチボール」を新設。7mの間隔で、中学校は2分間、小学校は1分間で何回キャッチボールができるかを競います。10月から申込が始まり、2月までの期間に実施してもらいます。